

# Npop'n

えぬぽっふん

NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

## 子どもたちの明るい未来をつくるために

現代社会には貧困、格差、いじめなど子どもをめぐる様々な問題・課題があります。今号では、これらの問題を抱えている子どもたちに支援を行っているNPOと、その支援により問題を克服し、今では支援をする側となっている当事者の方々を迎え開催した、シンポジウムの様子についてご紹介します。

### ◆活動事例紹介①◆

#### 小野寺 綾（おのでら りょう）氏（認定NPO法人 カタリバ）

2001年に「出張授業カタリ場」プログラムを開始し、全国32都道府県で授業を開催してきました。このプログラムは、高校生を対象に、キャスト（学生のボランティアスタッフ）を中心に約2時間、お互いに本音で語り合う授業です。これまで約22万人の生徒に授業を届けました。

高校3年生の時に「カタリ場」の授業を受け、現在、キャストとして参加している小牧さんから自身の体験についてお話を伺いました。

「キャストの大学生がスケッチブックを持って、話をしている姿がとても印象的で、様々なことに挑戦している様子に感激したのを今でも覚えています。また私が小学生の時にいじめられていた経験をお話した時も、その大学生は私の目を見て、話を受け止めてくれました。授業の最後の宣言タイムで、私は、「1日1日を全力で生きる」と宣言し、自分に約束しました。高校を卒業するまで、その宣言したことをカードに書いて、生徒手帳に挟んで学校生活を送っていました。

自分が大学生になった今、改めて振り返ると、高校生に見えている世界は狭いと思います。だから様々なことに頑張っている大学生に触れる機会が必要であると感じます。」



小野寺氏（カタリバ）

### ◆活動事例紹介②◆

#### 信田 将臣（しだ まさおみ）氏（認定NPO法人 多文化共生センター東京）

当センターは、1995年の阪神淡路大震災で被災した外国人を支援するため、「外国人地震情報センター」として活動を始めました。2001年に国内に住む外国人が増え、ニーズも多様となり、国籍や言語、文化の違いをお互いに尊重する多文化共生社会を目指すNPOとして法人格を取得しました。

活動内容は、①母国で義務教育を終えた子どもを対象にした高校進学支援の「たぶんかフリースクール」、②外国にルーツを持つ子どもの就学・進学相談、③毎週土曜日（本部の荒川校のみ）の日本語教室と学習支援教室、④荒川区内の小学校高学年・中学生を対象に指導する「荒川区ハートフル日本語適応指導」の4つの事業です。全事業の共通点は、日本に住む居場所のない子どもたちに対して、安心して勉強できる場を作ることです。

サポートを受けたAさんからお話を伺いました。「17歳の時に母親の永住権取得に合わせて来日しました。高校生の時に多文化共生センター東京のサポートを受けてましたが、両親の都合で帰国させられました。しかし、日本で生活したいと思い、お金をためて来日しました。来日してからは、高校生の時のセンター講師から連絡をもらい、受験勉強やお金に苦労しているところを相談したことで無事に大学受験に合格することができました。現在、センターのインターンとして、研修会の通訳、学習支援等を行っています。」



信田氏（多文化共生センター東京）

## ◆活動事例紹介③◆

### 朝倉 景樹（あさくら かげき）氏（NPO法人 東京シューレ）

NPO法人東京シューレは、主に不登校を経験している子どもを対象に、フリースクール、ホームエデュケーションネットワーク（ホームシューレ）、シューレ大学の3つの活動を行っています。

フリースクールは安心できる場として、子どもの自発性を大切にしています。現在、全国の不登校の子どもが約14万人いる中で、フリースクールに通っている子どもは約6千人しかいません。残りの約13万人に対する支援策が必要と考えられます。その支援策として、ホームエデュケーションがあります。

ホームエデュケーションとは家庭を基盤にして育ち学ぶことです。子どもは安心して家で学ぶことができ、自分の興味に応じた学びを行うことができます。

シューレ大学は18歳以上の若者が自分の生き方を模索する学びの場です。若者が安心して失敗できる環境で、自分にとって特別な関心を探すことで、自分の生き方を模索することができます。具体的には演劇やデザイン、講座の企画など自分の好きな事を思う存分探求できます。

現在、シューレ大学に通っている山本さんに大学生活のお話を伺いました。「大学で不登校当事者の研究を始めてから、自分の中に“社会は敵だ”という価値観があることに気づきました。それを見直すことで“人が好きな自分”がいることを発見できました。また大学の運営会議に参加することで、コミュニケーションスキル等の社会生活で役に立つ学びができていると実感しています。」



朝倉氏（東京シューレ）



山本さん

### ◆パネルディスカッション Q&A◆

登壇者の皆さんに参加者からの様々な質問にお答えいただきました。

（凡例 カ：カタリバ、多：多文化共生センター東京、シ：東京シューレ）

Q1. 支援を必要としている人達に支援を届けるために工夫している事は何か？

A カ：学生ボランティアが将来、自分のフィールドにおいて個々に子どもたちに働きかけていくような循環を作っていきたい。

多：フリースクールの現状は口コミでの紹介が多い。HPや土曜ボランティア講座での案内を行って情報を広めていきたい。

シ：フリースクールは情報が行き届いているが、ホームエデュケーションとシューレ大学は知名度が低いため、知名度を高めることが必要。

Q2. 子どもに居心地の良い居場所を作るために心がけていることは？

A カ：大人や社会の常識は一旦脇に置いて「生徒ありき」で接すること。

多：子どもひとりひとり生まれた国や文化が違うため、日本のルールではこうだ、と押し付けない。

シ：決めつけない。特に経験のあるスタッフの思い込み指導に注意している。

Q3. 行政に求めることは何か？

A 多：最近、後援を頂けるようになったが、情報提供の支援をしてほしい。

シ：ホームエデュケーション等の情報の発信。フリースクールに通う子どもを社会全体で支えていく仕組みが不足している。

Q4. 子ども自身は変わらなければならないのか？

A カ：その子がそのままであれば変わる必要はなく、その子が変わりたいと思ったら変わればよい。



パネルディスカッションの様子①



パネルディスカッションの様子②

## 利用料金が安くて使いやすい！

### 新宿NPO協働推進センターをご利用ください。

当センターにはいろいろな会議室があります。例えば「501会議室」は定員が72名で大人数での利用が可能です。一般利用料金は午前（9:00～12:00）の場合、1,300円です。音響設備や天井付けプロジェクターを備えており、講座やイベントを行うのに最適です。

※登録団体（減免認定団体）は**半額の料金**で利用することができます。

※利用方法など詳細に関しては、HP (<https://snponet.net>) をご覧いただくか、又は当センター（03-5386-1315）までお問い合わせ下さい。

※会議室の利用には①社会貢献性 ②非営利性が求められます。



501会議室（定員72名）  
（部屋のレイアウトが自由に変更できます）

❖ちょっと気になるNPO団体を紹介します❖

《 NPO法人 ときがわ山里文化研究所 》

“貴重な山里文化を継承し、山間地域を元気にします！”

NPO法人ときがわ山里文化研究所は、埼玉県ときがわ町を拠点にして、市民や学生、子どもたちと山里の文化を学び、多様な交流事業を行っています。山間地の自然を守り、文化を学び継承するとともに山里の豊かな心を体感する交流事業を「楽しく、元気に、ダイナミックに」実現します。

2019年9月12日(木) 18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。関心のある方は是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室  
語り手：NPO法人ときがわ山里文化研究所  
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会  
【電話】03-5206-6527  
【Email】hiroba@s-nponet.net

当センター利用団体のイベント情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

新宿NPOネットワーク協議会  
「神楽坂 坂上サロン～パステルアート」

日 時：2019年9月3日(火) 13:30～15:00

場 所：高齢者福祉施設 神楽坂  
(新宿区矢来町104)

参加費：1,000円(材料費含)

定 員：4名(事前申込必要)

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527

【Email】hiroba@s-nponet.net

世界で一番簡単に素敵な  
あなただけの絵を描きましょう

国際ビフレンダース 東京自殺防止センター  
「体験傾聴講座」

日 時：2019年9月11日(水) 19:00～21:00

場 所：戸塚地域センター 5階会議室1  
(新宿区高田馬場2-18-1)

参加費：1,000円

定 員：20名

問合せ：国際ビフレンダース 東京自殺防止センター

【電話】03-3207-5040(10:00～17:30/平日)

【FAX】03-3207-5098

自立生活サポートセンター・もやい  
「もやい貧困問題基礎講座2019」  
～家族・暴力から考える貧困～

日 時：2019年9月14日(土)～15日(日) 10:00～18:00

場 所：パルシステム東京 7階 大会議室  
(新宿区大久保2-2-6 ラクアス東新宿ビル)

参加費：一般10,000円、学生8,000円

問合せ：自立生活センター・もやい

【電話】03-6265-0137(火曜12～18時、金曜11～17時)

【FAX】03-6265-0307

【Email】info@npomoyai.or.jp

ファミリーカウンセリングサービス ON WISH  
「気持ちを話して自分を好きになる」お話しカフェ

日 時：2019年9月29日(日) 10:00～12:00

場 所：新宿NPO協働推進センター 401会議室A  
(新宿区高田馬場4-36-12)

参加費：500円(中学生以下は無料)

問合せ：ファミリーカウンセリングサービス ON WISH

【電話】080-5024-5702(担当 桐越)

【Email】miwako-416-arashi-59@ezweb.ne.jp

【HP】https://onwishcr.wixsite.com/onwish

<イベント情報掲載募集>

◆対象期間：2019年10月1日(火)～10月31日(木)

◆募集締切：2019年9月4日(水)

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)

URL：http://shinjuku.genki365.net/

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



# センターからのお知らせ

## 講座【ファンドレイジング講座】

～戦略的な資金調達を考えよう！～

【日時】9月2日(月) 18:45～20:45

9月9日(月) 18:45～20:45

【内容】NPOの資金調達全般、ファンドレイジングの基礎と実践のノウハウを学びます。

- ・ファンドレイジングの基礎と組織づくり
- ・戦略的ファンドレイジングを実行するために

【講師】間辺 初夏氏(認定ファンドレイザー)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】2回 2,000円(各回) 1,000円

## 交流事業【企業のCSRとNPOの交流事業】

社会課題解決には、NPOの他に企業のCSRも大きな力を発揮します。CSRに意欲を持っている企業のみなさんと交流します。

【日時】9月13日(金) 18:00～21:00

【プログラム】

<協力団体紹介>

- ◆及川 政孝氏(経営実践研究会 事務局)

<事例紹介> <自己紹介> <交流会>

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円

【定員】50名

## 講座【助成金講座】

～助成団体から学ぶ 助成金獲得のポイント～

【日時】9月19日(木) 18:45～20:45

【内容】社会貢献活動を行う上で悩ましい問題の一つが活動資金の確保です。助成金を獲得したいが、簡単にはできません。申請のポイントを把握して自分達にあった助成金を獲得しましょう!

【講師】武藤 良太氏(公益財団法人トヨタ財団 プログラムオフィサー 国内助成グループ担当)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円

## 講座【クラウドファンディング講座】

～世界中から共感と支援を得る仕組みを学ぶ～

【日時】9月26日(木) 18:45～20:45

【内容】不特定多数の幅広い人々に活動を知ってもらうとともに、活動資金を集める非常に有効な手段として大きく利用が広がってきているクラウドファンディング。その有効性や可能性を知って、活動に活かしましょう。

【講師】久保田 徹朗氏(株式会社GoodMorning キャンペーンプランナー)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記問い合わせへご連絡下さい。

★当センターでは、非営利の社会貢献活動に対して、会議室の貸し出し事業も行っています。

詳細につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL: <https://snponet.net/>】

## 情報・お問い合わせ

TEL: 03-5386-1315 FAX: 03-5386-1318

Email: [hiroba@s-nponet.net](mailto:hiroba@s-nponet.net)

URL: <https://snponet.net>

Facebook: <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

## アクセス

- ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』駅『大久保』駅より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩12分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス『小滝橋』、関東バス『小滝橋』より徒歩4分(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)

## 作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者: 一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会  
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集: 西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子  
谷田川 雅基 岩本 佳大 飯尾 知歩



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました!

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。